

立神峡だより

今年も福島の子どもたちを受け入れ

東日本大震災で今なお復興途中の福島県の子どもたちを応援するため、今年も熊本YWCAが立神峡で4泊5日の支援活動を行いました。多くの学生ボランティアがサポート役として参加。公園側もその活動に協力すべく、タケノコ探しやミカン収穫体験、お菓子の差し入れなどを行いました。野原や山林などには残留放射線量が高く、立ち入りが制限されているとのことで、子どもたちは思い切り楽しんでいました。

また昨年同様、氷川町の火劇屋さんによるファイヤーパフォーマンスがライトアップされた満開の夜桜の下で行われ子どもたちも大喜び。昨年とは違う演出に感動しました。立神峡公園での思い出が残り、成人してから再び来てくれることを楽しみにしています。



東京・長崎・種子島から タケノコ掘りや五右衛門風呂入浴を体験

昨年、ログハウスに宿泊しタケノコ掘りを体験。その収穫の喜びが忘れられず実家の祖父・祖母がいる八代に春休みを利用して自分だけで飛行機や船で来熊した子。また、久しぶりの帰省に合わせて、祖父が五右衛門風呂を体験させたいと里地屋敷を予約した家族。都会の子どもたちは、自然に触れ合う機会が少なく、収穫体験などが新鮮で収穫の喜びが感じられると大喜びでした。タケノコを見つけるコツを教えると早速竹林に飛び込み、一生懸命に探し、見つけては大きな歓声を上げていました。

五右衛門風呂でもその大きさにびっくりしながら大ハシャギ。また、里地屋敷では星空が綺麗で、東京の大都会では明るすぎて星空が見えないとのことで感動していました。



桜の下で久しぶりのコスプレ再開



コロナも終息に向かい、久しぶりにコスプレイベントを再開しました。2日間で20人が参加し、それぞれの好みのコスチュームに合わせて専属のカメラマンが公園内のお気に入りの場所で写真撮影。以前はアニメの衣装が多かったのですが、最近では、スマホゲームの主人公のキャラクターが人気とのこと。復活したコスプレイヤーが増えてコスプレの聖地になることを願っています。

外国人技能実習生が公園散策



桜が咲き誇る中、近くの農業実習生が公園を散策していました。聞けばフィリピン出身で、鏡のトマト農家で実習中とのこと。SNSで立神峡を知ったとのことSNS発信の凄さをいまさらながら知り、さらなる発信をお願いしました。

宿泊についても、ますます国際化が進む立神峡のこの頃です。

問 立神峡公園管理棟 ☎0965-62-1543 FAX 0965-62-1546 火曜定休

けんこうだより



令和5年度の「特定健診」が始まります！
今月のけんこうだよりでは特定健診について質問形式でご紹介します。

特定健診って何？

日本人の死亡原因の約5割を占める生活習慣病の予防のために、メタボリックシンドロームに着目した健診です。町が実施する特定健診では高血圧や糖尿病などの生活習慣病が増える40歳から74歳までを対象としています。

どこも悪いところはないけど受けた方がいいの？

特定健診は予防を目的とした健診です。肥満が原因でおきる生活習慣病や、それらが進行しておきる血管の傷みは自覚症状が無いまま悪化していきます。症状が出た時には心筋梗塞や脳梗塞を起こし、障害が残ることや、最悪亡くなる可能性もあります。

氷川町の特定健診では血管の傷みの判断材料になる「眼底検査」や「心電図」もセットで付いてきます。ぜひ年に1度の健診受診をお願いします。

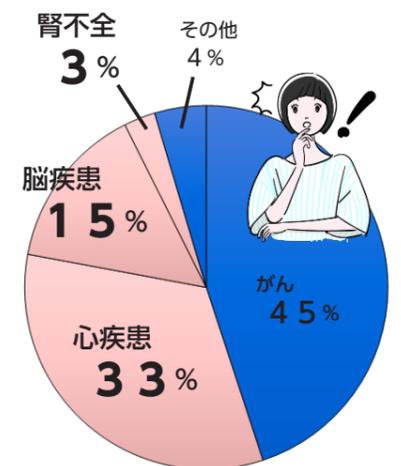
わざわざ予約しないとイケないの？

予約なしで受けられます。集団健診では、混雑を回避するために地区ごとの日時でご案内をしています。割り振られた日時でご都合が悪い場合は、どなたでも受診可能なフリーの時間を設けています。

また、今年度より新たに一部の時間帯で予約制を導入します。下記のQRコードやお電話での予約をご利用ください。詳しくは各世帯にお配りする「2023年度住民健診のお知らせ」をご覧ください。

(集団健診ではなく、個別の医療機関で受診する場合は予約が必要です。)

生活習慣病からくる
脳・心・腎疾患で亡くなる人が約半分！



氷川町の死因割合 (令和3年度)

集団健診の予約

5/1(日) 8時30分～予約開始!

ネットで予約

- ① QRコードを読み込む
- ② 予約専用シートで予約日時を選ぶ
- ③ 「予約完了」画面が出たら OK

電話で予約



▼予約はこちら



▼確認・キャンセル



0965-52-7154 (健康センター) ※平日8時30分～17時

問 町民課 保健予防係(健康センター) ☎0965-52-7154